

(別紙) 受賞者及び取組の概要

部	受賞者及び取組の概要
中学生の部	<p><b>飯田市立飯田西中学校</b></p>
	<p>【飯田西中 SDGs ～持続可能な社会に向けて自分にできることを考えよう～】 生徒会の委員会ごと SDGs の目標と関連付けた活動を考案し実施。また、「持続可能な社会をつくるために何ができるか」を探究し、その内容から「SDGs すごろく」を作成。内容を実践するのみでなく、市内の公共施設への設置やイベントで取組を発表。</p>
	<p><b>根羽村立義務教育学校根羽学園</b></p>
	<p>【根羽学園 ESD】 根羽杉を活用して箸置きや収納チェアを製作。根羽村を知ってもらうため、製作した箸置きをイベント等で販売。また、害獣駆除のため捕獲された鹿を無駄にしないため、地域の方と連携し鹿肉の調理法を学び料理を考案するなど、ジビエとして活用。</p>
高校生の部	<p><b>中野市立高社中学校</b></p>
	<p>【持続可能なまちづくりを目指して、住み続けられる中野市のために私たちができること】 福祉や観光、労働環境などテーマごとグループを作り、地域の方に学びながら中野市が持続可能な街になるために何が必要か考え活動を実践。また、市役所各課に持続可能な中野市を実現するための提案を実施。</p>
大学生の部	<p><b>屋代高等学校ハンドメイドグループ</b></p>
	<p>【ものづくりで地域をつなぐ ～不用品アップサイクルで SDGs を広めたい～】 捨てられてしまう着物やシャツ生地の端切れを地元企業から提供してもらい、小物として再生し福祉施設へ寄贈。また、地域のイベントに参加し、循環型社会や地球温暖化について啓発活動を実施。</p>
企業・団体の部	<p><b>Stowly Marche (長野県立大学学生有志グループ)</b></p>
	<p>【Stowly marche】 地域の方々と協力し、「人々がより心地よい時間を過ごせる1つのきっかけを創る。」をミッションに掲げ、飲食・物販はもとより、アートの展示などのイベントを継続的に開催。</p>
企業・団体の部	<p><b>サントリープロダクツ(株) 天然水北アルプス信濃の森工場</b></p>
	<p>【地産地消にこだわった業界トップクラスの省エネルギー化・CO2 排出ゼロ工場の建設】 業界トップクラスの省エネ工場の実現(従来工場比約 50%減)かつ、サントリー国内初の実質 CO2 排出量ゼロを達成した。再生可能エネルギーを最大活用しつつ、地域の間伐材を用いたバイオマスボイラーの導入など、エネルギーの地産地消にもこだわった。</p>

部	受賞者及び取組の概要
企業・団体の部	<b>シチズンマシナリー（株）</b>
	<p>【持続可能は力なり！工作機械メーカーが自由な発想で取り組むサステナビリティ】 部門横断型のSDGs推進チームを発足。製造工程や製品自体の環境配慮だけでなく、「環境」「働きがいの向上」「地域貢献」「次世代育成」をメインターゲットに近隣企業や地域を巻き込みながら事業活動に留まらない様々な取組を実施。</p>
	<b>上田市農業委員会</b>
	<p>【こども農業体験会】 荒れていた遊休農地を借り受け、農地として再生。その農地を活用し、農業の楽しさや大切さを子どもたちに学んでもらうため、実際にジャガイモや大根、米などを作り、試食する「こども農業体験会」を開催。</p>
	<b>劇団野らぼう</b>
<p>【信州発ゼロカーボン演劇～限られた電力編～】 太陽光パネルによって発電された電力を蓄電し、その電力のみで約1時間の演劇作品を野外で上演。この公演を県内各所や東京、名古屋、福島などで開催。なお、拠点の松本市においてはバッテリーの蓄電状況に応じて不定期に上演を行う、天候次第の1か月間不定期公演を実施。</p>	